

陸軍軍法會議法案外十一件特別委員會議事速記錄第四號

大正十年二月二十五日(金曜日)午後一時二十九分開會

○委員長(松室致君) ソレデハ是カラ開會イタシマス、マダ先日御質問ガスッカリシマヘタト云フ譯ニモナツテ居リマセヌヤウデアリマシタガ、尙ホ御質問ガアリマスレバ、ドウカ此際御質問ヲ願ヒマス

○矢口長右衛門君 チヨット質問イタシマスガ、先般ノ辯護士ノ問題ハ大體ニ於テマア了解イタシ、贊成イタシマスデスガ、此第一申上ゲマシタ機關科將校デスガ、機關科將校ト云フモノト、軍醫科將校相當官或ハ主計科相當官ト云フモノハ、知識ノ程度ガ同様ト見テ居リマスガ、政府委員ニ於テハドウ云フ風ニ御考ヘデアリマスカ

○政府委員(内田重成君) 唯今御尋ノ點ニ付キマシテ、機關科將校ト將校相當官トノ知識論ト云フ事ニ相成リマスガ、此點ニ付キマシテハ、機關科將校ハ此度武官官階表ノ改正ニ依リマシテ、將校ノ中ニ組入レルコトニ相成リマシタ、サウシテ此ノ機關科將校ハ矢張リ軍令ヲ承行スル所ノ權アルコトガ、基礎ト云フコトニナリマシタノデアリマス、ソレデ軍法會議ノ裁判官トスル人ニ付テノ區分ハ、將校系統ノ人ヲ以テ判士トスルコトヲ以テ適當トスルト云フ考力ラ、之ヲ將校相當官ニ及ボサザリシモノデアリマスガ、將校相當官ノ中ニハ法律上ノ知識ヲ有スル人モアリマス、此方面ノ人ハ法律上ノ知識ヲ要スル部面ノ仕事ニ從事セシムルト云フコトニ、海軍案デハ成立テ居リマスル、從ッテ將校相當官中法律上ノ知識アリト思料スル人ニ付テハ、法務官ニ代ツテ法務官ノ仕事ヲナシ得ル立場ニ置クト云フコトニ致シマシタノデアリマス、ソレデ法案ニ於キマシテ機關科將校ヲ判士ノ中ニ組入レマシタノハ、矢張リ是ハ將校相当官ト云フ事ニ付テハ、法務官ニ代ツテ法務官ノ一部ニ加ヘマシタ結果、此ノ機關科將校ガ從來ノ兵科將校ト同一ニ、判士ト云フ立場ニ相成ル譯ニ致シタノデアリマス

○矢口長右衛門君 尚ホ伺ヒマスガ、サウ致シマス

將校ノ中ノ兵科將校ヲ將校ト云フコトハ、何人モ異ナツテ居リマセヌガ、一方ニ機關科將校トアリ、一方ス、マダ先日御質問ガスッカリシマヘタト云フ譯ニモナツテ居リマセヌヤウデアリマシタガ、尙ホ御質問ガアリマスレバ、ドウカ此際御質問ヲ願ヒマス

○矢口長右衛門君 チヨット質問イタシマスガ、先般ノ辯護士ノ問題ハ大體ニ於テマア了解イタシ、贊成イタシマスデスガ、此第一申上ゲマシタ機關科將校ト云フモノハ將校ト言ヘマセヌノデゴザイマスカ、同ジク軍務ニ從來シテアツテ、陸軍ナラバ後方部隊ニ居ルトカ何トカ云フコトガゴザイマスケレドモ、等シク船ト云フモノニ在ツテ運命ヲ共ニシ、何等官ニ差等ト見テ居リマスガ、政府委員ニ於テハドウ云フ風ニ御考ヘデアリマスカ

○政府委員(内田重成君) 唯今御尋ノ點ニ付キマシテ、機關科將校ト將校相當官トノ知識論ト云フ事ニ相成リマスガ、此點ニ付キマシテハ、機關科將校ハ此度武官官階表ノ改正ニ依リマシテ、將校ノ中ニ組入レルコトニ相成リマシタ、サウシテ此ノ機關科將校ハ矢張リ軍令ヲ承行スル所ノ權アルコトガ、基礎ト云フコトニナリマシタノデアリマス、ソレデ軍法會議ノ裁判官トスル人ニ付テノ區分ハ、將校系統ノ人ヲ以テ判士トスルコトヲ以テ適當トスルト云フ考力ラ、之ヲ將校相當官ニ及ボサザリシモノデアリマスガ、將校相當官ノ中ニハ法律上ノ知識ヲ有スル人モアリマス、此方面ノ人ハ法律上ノ知識ヲ要スル部面ノ仕事ニ從事セシムルト云フコトニ、海軍案デハ成立テ居リマスル、從ッテ將校相當官中法律上ノ知識アリト思料スル人ニ付テハ、法務官ニ代ツテ法務官ノ仕事ヲナシ得ル立場ニ置クト云フコトニ致シマシタノデアリマス、ソレデ法案ニ於キマシテ機關科將校ヲ判士ノ中ニ組入レマシタノハ、矢張リ是ハ將校相当官ト云フ事ニ付テハ、法務官ニ代ツテ法務官ノ一部ニ加ヘマシタ結果、此ノ機關科將校ガ從來ノ兵科將校ト同一ニ、判士ト云フ立場ニ相成ル譯ニ致シタノデアリマス

○矢口長右衛門君 尚ホ伺ヒマスガ、サウ致シマス

ルト少シク法理論ニ傾クカ知レマセヌケレドモ、此分類ヲ造リマス時ノ當局者ノ考ニ於キマシテハ、種々研究シタ結果斯ノ如キ區分ヲ以テ、現時ニ於テハ相當ナリ、適當ナリト云フ考デ造リマシタニ主計科ナリ軍醫科ナリノ相當官トアリマスノハ、存ゴザイマセヌガ、一方ニ機關科將校トカ或ハ主計科ト

二者ニ於テ何故ニ、然ラバ造船科トカ或ハ主計科ト云フモノハ將校ト言ヘマセヌノデゴザイマスカ、同ジク軍務ニ從來シテアツテ、陸軍ナラバ後方部隊ニ居ルトカ何トカ云フコトガゴザイマスケレドモ、等シク船ト云フモノニ在ツテ運命ヲ共ニシ、何等官ニ差等ト見テ居リマスガ、政府委員ニ於テハドウ云フ風ニ御考ヘデアリマスカ

○政府委員(内田重成君) 是ハ或ハ此處デ説明スル限リデルトカ何トカ云フコトガゴザイマスケレドモ、等シク船ト云フモノニ在ツテ運命ヲ共ニシ、何等官ニ差等ト見テ居リマスガ、政府委員ニ於テハドウ云フ風ニ御考ヘデアリマスカ

○矢口長右衛門君 是ハ或ハ此處デ説明スル限リデルトカ何トカ云フコトガゴザイマスケレドモ、等シク船ト云フモノニ在ツテ運命ヲ共ニシ、何等官ニ差等ト見テ居リマスガ、政府委員ニ於テハドウ云フ風ニ御考ヘデアリマスカ

○矢口長右衛門君 尚ホ今一箇條伺ヒマスガ、所謂當官ヲ以テ將來將校ト云フ部類ノ中ニ全部組込ンデ分スルカト云フ、武官ノ區分論ニ相成リマスノデ、將校ト及び將校相當官、此二ツニ分類ヲ致シマシテ、其將校ノ中ニハ兵科ノ者ト機關科ノ者ト、此二類アルス

○政府委員(内田重成君) 是ハ海軍武官ヲ如何ニ區

分スルカト云フ、武官ノ區分論ニ相成リマスノデ、將

校ト及び將校相當官、此二ツニ分類ヲ致シマシテ、其

將校ノ中ニハ兵科ノ者ト機關科ノ者ト、此二類アル

ト云フコトニ立前ヲ致シタノデアリマス、此二類以

テ以テ判士トスルコトヲ以テ適當トスルト云フ考力

ラ、之ヲ將校相當官ニ及ボサザリシモノデアリマス

ガ、將校相當官ノ中ニハ法律上ノ知識ヲ有スル人モ

アリマス、此方面ノ人ハ法律上ノ知識ヲ要スル部面

ノ仕事ニ從事セシムルト云フコトニ、海軍案デハ成

立テ居リマスル、從ッテ將校相當官中法律上ノ知識

アリト思料スル人ニ付テハ、法務官ニ代ツテ法務官

ノ仕事ヲナシ得ル立場ニ置クト云フコトニ致シマシ

タノデアリマス、ソレデ法案ニ於キマシテ機關科將

校ヲ判士ノ中ニ組入レマシタノハ、矢張リ是ハ將校

相当官ト云フ事ニ付テハ、法務官ニ代ツテ法務官

ノ仕事ヲナシ得ル立場ニ置クト云フコトニ致シマシ

校ハ海軍全般ノ組織及全般ニ當ッテノ教育ヲ受ケテ居ル人デアリマスルカラ、此人ハ判士ト爲スニハ最モ適當ナル人デアルト考ヘテ居リマスノデ、ソレガ現行ノ制度デアリマシテ、此法案ヲ作リマスルニ付キマシテ、此現行ノ制度ハ改ムルコトヲ必要ト致シマセヌ、但シ將校相當官ニ付キマシテ、中ニ法律上ノ知識ヲ有シテ居ル人モアリマスルカラ、此人ニ付キマシテハ、判士以外ノ法務ニ付キマシテ、即チ法律上ノ事項ニ付キマシテハ軍法會議ノ機關トシテ、或ル場合ニ職務ヲ執ラシムル場合ハ生ジテ參リマス、其特別知識、法律上ノ知識等ニ付テハ將校相當官ノ知識ヲ借リル場合ヲ認ムルト云フコトダケヲ申上ゲテ置キマス。

○矢口長右衛門君 ソレデ宜シウゴザイマス、是レ以上ハ意見ニナリマスカラ……

○委員長(松室致君) サウスルト修正意見モ出テ居リマセヌカラ、全部一括シテ議ニ付シテハ如何デアリマスカ。

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(松室致君) ソレデハ全部一括シテ議ニ付

○候爵細川護立君 私ハ過日小委員會ノ御報告ヲ聞シマス

○小委員會ハ十數回ニ瓦リマシテ審議セラレキマシテ小委員會ハ十數回ニ瓦リマシテ審議セラレキマシテ勞ニ對シテ深ク感謝ノ意ヲ表スルノデアリマス、私ハ此法律ニ付キマシテ尙ホ多少考慮ノ餘地ハ無イトハ考ヘテハ居リマセヌガソレ等ヲモ一ツ一つ詳細ニ研究イタシマスルト、斯ノ如キ議會ノ日數デハ到底ソレ等ヲモ十分ニ研究スル事ハ不可能デアルト存ジマス、ソレデ私ハ多年研究セラレマシタ此政府ノ立案ト、小委員ノ熱心ニシテ慎重ナル御審議ニ信賴シテ此案全部賛成ノ意ヲ表スルモノデアリマス

○男爵坂本俊篤君 陸軍軍法會議法並ニ海軍軍法會議法、此浩瀚ナル所ノ會議法ヲ今日マデ質問應答ヲ重ネマシタガ、兩法ヲ通ジマシテ幾多ノ不徹底ナル箇條ノアルコトヲ發見スルコトヲ免レマセヌ、例ヘバ軍法會議ハ軍紀ヲ維持スル爲ニ將校ヲ以テ之ニ充法務官ヲ以テ裁判官ノ位置ニ据ヘ居ルト云フガ如キ

其一例デゴザイマス、又今回新タニ辯護ノ制度ヲ設ケラレタノデアリマスガ、併ナガラ此辯護制ハ特別軍法會議ニハ行ハレナイト云フコトニナツテ、陸軍ノ方ノ側ニ於テハ此特別軍法會議ヲ戰時事變ノ際ヲ想像サレタノガ多クノ場合デアリマスルガ、併ナガラ海軍ノ方ニ於キマシテハ、必ズシモ戰時事變ニ拘ラズ艦隊ノ軍法會議ニ於テハ兵士ノ雖モ特別軍法會議ナルガ故ニ認メラレタト云フヤウナ事ハ著明ナル不徹底ノ一ツト考ヘマス、其他上訴權ガ特別軍法會議ニ行ハレマセヌ、又辯護人ノ選定ニ付イテ制限ヲ設ケラル、是等ハ皆不徹底ノ事柄ニ數ヘラル、事ト存ジマス、尙ホ取締上ニ付キマシテハ裁判官ノ評議ハ祕密ヲ嚴守スルガ爲ニ之ヲ公行セズト云フコトノ規定アルニ拘ハラズ、殊ニ法務官ノ試補ニ之ガ傍聴ヲ許スト云フガ如キ、不徹底ヲ免レヌヤウニ思ヒマス、斯ヤウニ不徹底ナルコトハ是ハ此軍法會議ヲ、法其モノノ性質ヨリスヤウナコトニナルデアラウト思ヒマス、軍法會議ノ性質ト致シマシテ、事件ノ簡潔ヲ主トスルノニ、又之ニ加味スルノニ普通法ノ慎重ナル手續ヲ以テスルト云フコトガ、即チ今回制定サタル所ノ此法自身ガ、斯様ナ不徹底ナル形ヲナシタモノデアルト思フノデアリマス、是ハ此法自身ガ持テ生レマシタ性質ト致シマシテ、避クベカラザル缺點ヲ茲ニ產ミ出シタルコトト思ヒマス、併シ左様ナルコトデゴザイマスルカラ、之ヲ完全ニ致スト云フコトハ事容易ナコトデゴザイマセヌ、今日ノ場合ニ迄ニ止マルノデアリマシテ、小委員會ガ此性質上、種々ナルニナリマシタ意見ト云フモノハ、唯今申シマスル通り各自ノ疑問トシテ茲ニ意見ヲ發表イタシタ云フリ各顧ヒタイト思ヒマス、此法案ハ此性質上、種々ナル利害ヲ調和シテ一定ノ案ヲ作ルニ、ナカニ、困難ナモノデアルト云フコトハ、先輩諸君ガ段々唯今御述會ニ於キマシテモ、又本會議ニ於キマシテモ御認メヲ願ヒタイト思ヒマス、此法案ハ此性質上、種々ナル成イタシタ云フ意見デハアリマセヌ、其點ハ委員會ニ於キマシテモ、又本會議ニ於キマシタ通リデアリマスカラ、此ノ會期中ニベニナリマシタ通リデアリマスカラ、此ノ會期中ニスノミナラズ、屢々政府當局者ヨリ説明セラレマシタ通り、此案ニ付キマシテハ五箇年ノ星霜ヲ費シテ、朝野ノ法曹ヲ集メテ非常ニ慎重ニ審議セラレタ、其ニ付キマシテモ、色ニ十分ノ研究ヲ致シマシタラバ、到底一朝一夕ニ之ヲ定ムルコトハ不可能ナコトト存ジマス、又此法案ノ中ニ於キマシテモ色ニ其修正ヲシタイ條項モゴザイマスルガ、唯今ノ所ニ於キマシテハ、改正刑事訴訟法ニ於キマス規定モ、大體之ニ類似シタモノデアル様ニ承知イタシテ居リマスシ、又此儘ニ置キマシテモ敢テ不都合ガ餘リナイト云フ、政府ノ委員カラ御説明モアツタノデゴザイマス、此際ニ於キマシテハ、此儘原案通り可決セラレムコトヲ希望イタシマス

○河村讓三郎君 本員モ本案ニ付キマシテハ全部意ヲ表スル一人デアリマス、別ニ申述ベル必要モナシノデアリマスルガ、唯一言申上ゲテ置キタイト存ジマスル所ノモノハ、委員會並ニ小委員會ニ於テ、隨分慎重ニ審議セラレタ結果、各々此案ニ付テハ尙ホ研究ヲ要スル點ガアルト云フ事ハ認メテ居ルノデアリマスルガ、其如何ナル點ガ最モ此案ノ短所デアッテ修正ヲ加ヘルガ宜カラウカト云フコトニ付テハ、各多少意見ヲ異ニシテ居リマス、一人ノ最モ短所デアルト考ヘラレル所モ、他ノ者ハサウハ考ヘナイト云フヤウナ事情ガアリマシタヤウニ見受ケマス、ソレデ前回委員長ヨリ小委員會ノ審議ノ結果ヲ御報告ニナリマシタ、此ノ小委員會ニ於テ疑問トナツタ點ヲ逐一御報告ニナリマシタノデアリマスガ、其御報告ニナリマシタ意見ト云フモノハ、唯今申シマスル通リ各自ノ疑問トシテ茲ニ意見ヲ發表イタシタ云フ迄ニ止マルノデアリマシテ、小委員會ガ此意見ニ贊成イタシタ云フ意見デハアリマセヌ、其點ハ委員會ニ於キマシテモ、又本會議ニ於キマシタ通リデアリマスカラ、此ノ會期中ニベニナリマシタ通リデアリマスカラ、此ノ會期中ニスノミナラズ、屢々政府當局者ヨリ説明セラレマシタ通り、此案ニ付キマシテハ五箇年ノ星霜ヲ費シテ、モノデアルト云フコトハ、先輩諸君ガ段々唯今御述會ニ於キマシテモ、又本會議ニ於キマシタ通リデアリマスカラ、此ノ會期中ニベニナリマシタ通リデアリマスカラ、此ノ會期中ニスノミナラズ、屢々政府當局者ヨリ説明セラレマシタ通り、此案ニ付キマシテハ五箇年ノ星霜ヲ費シテ、朝野ノ法曹ヲ集メテ非常ニ慎重ニ審議セラレタ、其ニ付キマシテモ、色ニ十分ノ研究ヲ致シマシタラバ、到底ムジカシイダラウト考ヘマナスト云フコトハ、到底ムジカシイダラウト考ヘマモ承ツテ居リマスルガ、其果果漸ク此處迄出來マシタ案デアリマスカラ、先ヅ今日ノ程度デ、此位ノ所ガ適

當デアラウト考ヘマスカラシテ、此案ニハ私共贊成シテ然ルベキモノト考ヘマスルノデアリマス、決シテ此審議ヲ輕卒ニ致シタト云フ、次第デハアリマヌ又、又唯舊法ニ較ペテ此案ガマシデアルカラ贊成スルト云フヤウナ次第デハアリマセヌ、此案ニ對シテハ相當研究セラレタ案デアルト信ジマスカラ、茲ニ贊成ヲ表スルノデアリマス

ミナラズ辯護士モ矢張リ陸軍ノ職ヲ得ナケレバ、ソ
コニ這入レヌト云フコトニナッテ居リマスガ、裁判ノ
獨立ト云フコトハ少シク意味ガ徹底シナイヤウニ考
ヘラレマス、能ク其邊ノ所ヲ後來ニ於テ、實際上並ニ
總テノ點ニ御考究ヲ願ヒタイト思フノデス、此法案
ヲ素人ナガラモ此間カラ總テ玄人ノ方ノ質問ヲ考ヘ
テ見マスルニ、五年モ掛ツテ出來タ誠ニ立派ナ法案デ

居ツタ、サウ云フ者モアツタガ、先づ今回ハ大體ニ於テ
ドノ意見モ確執モセヌデ、全會一致ニナツタト云フコ
トヲ、明カニ告白ヲ願ヒタイト云フ希望ヲ有ツテ居リ
マス、ソレサヘ御承知下サレバ本員ハ諸君ト同意イ
タシマシテ、然シテ綺麗ニ全會一致デ宜シウゴザイ
マスカラ、其御報告ノ際ニ、斯ウ云フ意見ノアツタト
云フコトヲ……審議中ニアツタト云フコトヲ議場ニ

○子爵樋口誠康君 唯今前三君カラ御述べニナリマ
シタ通り、私モ全然同意デゴザイマス、又此案ノ總テ
ニ付キマシテ贊同ヲ表スルモノデゴザイマス、併シ
此際私ガ希望トシテ述べテ置キタイ事ガ一二箇條ゴ
サイマス、ソレハ此改正ニ當リマシテハ、判士ノ任務
ト云フモノガ益々重クナリマシタ、前ノ時代トハ餘
程進ンデ参リマシテ、殊ニ心配スルノハ辯護士ノ事
デゴザイマス、ソレガ爲ニハ法務官ヲ判士ノ中ニ裁
判ノ専門ヘレト云フ條項乞付イテ居リマス、并シ茲

ゴザイマスケレドモ、何カモウ少シ噛ミ碎イテナイ
ヤウナ心持チガスルノデアリマス、固イ所ガ少シア
リハセヌカト云フ感ジガ致シマス、ドウゾ今後之ヲ
實施或ハ研究セラレル場合ニ、陸軍ノ頭ヲ以テ普通
ノ刑法ヲ此處へ持ツテ來テ、ソレヲ能ク陸軍ノ頭デ噛
ミ碎イテ、完全ナル法案ニナサレタナラバ、總テノヨ
トガ徹底スルヤウニ私ハ思ヒマス、唯素人ノ考デ一
應感ジタダケヲ述べテ代ヘテ置キマス

○大島健一君 私モ一言申述べ置キタイト思ヒマスガ私ハ一體反対スルトカ賛成スルトカ云フコトニ、餘リ大キイ聲ガ出來ヌ、前ノ關係ガアリマシテ一一各員ノ御質問等ヲ主ニ伺ツテ居リマシタガ、其ノ御質問タルヤ、本案制定當時ニ於ケル主ニ有力ナル議論質疑デアリマシテ、其御質問ノ結果ガ一ノ修正モ加ヘズニ冬レト云フ事ニトクマンタノハ、斯ラン

是ハ前ニ一番最初質問イタシマシタ時ニ御説明ガアリマシタガ、或ハ士官學校ニ於テ講義ヲシタトカ、或ハ大學ニ於テ講話ヲシタトカ云フ事ハゴザイマシタガ、併シソレデハ私ハ不足ニ思ヒマス、尙ホ士官學校ノ生徒ニモ幾分其ノ思想ヲ學バシメ、且又將校團ノ教育ニ付テモ、此軍事司法ノ教育ト云フ者ヲ加へマシテ立派ナ判士トナル、即チ法務官ノ援助ヲ得ナクテモ相當ニ行ケルダケノ程度ノ教育ヲ施サレム事ヲ希望スルノデアリマス、尙ホ是ハ私ハ誠ニ素人デ斯ウ云フ事ハ頗ル言ヒ過ギルカ知レマセヌグレドモ、或法文ノ中デ、裁判スル時分ニ判士ハ將校、ソレカラ法務官竝ニ警察官、總テ其任務ハ長官ガ命令ヲ下スト云フ事ニナツテ居リマス、一體今度ノ御改正ハ、裁判ノ獨立ト云フ事ヲ主眼トシテ改正サレテ居ルニモ拘ラズ、長官ガ何モ彼モ命ズルト云フ事ハ聊カ矛盾デハナイカトモ思ハレマス、併シ之ヲ私ガドウセイスウセイト云フ修正ハ有チマセヌケレドモ、ココラノ點ハ後來最モ研究ヲ要セラレム事ヲ偏ニ希望スル次第デゴザイマス、尙ホソレト同時ニ、唯今ノ將官ノ

ノ現行法ノ此二法ナルモノハ、確ニ進歩シテ居ル法律デアルト云フコトハ、確ニ認メテ居リマス、尙ホ小委員會ニ於テ諸君ガ連日ノ勞ヲ厭ハズ逐條審議サレタコトモ、切ニ感謝イタシテ居ルノデアリマス、然シテ只一點私ハ諸君ノ意見ト反對意見ヲ有ツテ居リマス、ソレハ過日モチヨット申上ダマシタ如ク、第三十二條ノ海軍ノ將校及ビ將校相當官ヲ以テ是ニ充テルト云フコトハ、私ノ主張デゴザイマス、併シ此主張ニ付キマシテハ、實ハ假令私一人デモ此意見ダケハ徹底的ニ、或ハ本會議ニ於テナリ自分ノ意思ダケハ述べル積リデアリマシタ、併ナガラ既ニ此委員會ニ於テノ大體ノ意ヲ見マスルト云フト、色々缺點ハアル、アルケレドモ、先づ現行ノ法律ニ比シテ進歩シテ居ルカラ、之ヲ以テ承認シテ置カウト云フ意見ガ多數デアリマス、此一條ノミニ關シテ反對意見ヲ餘リニ述ベルト云フコトハ、聊カ快クナイ感モゴザイマスガ、ソレハ御報告ノ際ニソレノモ公ニ御話ニナルト同時ニ、第三十二條ノ所謂海軍註文ガゴザイマスガ、ソレハ御報告ノ際ニソレノ名十方ノ意見モゴザイマシタラウガ、サウ云フコト有ツテ居ツタト云フコトニ願ヒマシテ、茲ニ委員長ニ將校及將校相當官ヲ以テ充テルト云フ意見ヲ有ツテ

加ヘニニ縦ハリ云ノ事ニナリエミタクノ事ニ新ニシテ
法案ノ爲ニ誠ニ結構ナコトデアッタト思ヒマス、勿論
本案ノ通過スルコトヲ大島一人ハ願ハナケレバナラ
ヌ關係ニアリマス、此法案ニ付イテハ平沼檢事總長、
唯今ノ富井樞密顧問、茲ニ居ラレル所ノ石渡君、衆
議院ノ鵜澤君、舊ノ衆議院議員花井卓藏君、法務局長
ノ豊島君其他澤山ノ方ガ居ラレルノデアリマス、何
レモ、非常ナ御盡力デ、兎ニ角舊來ノ治罪法トハ違ツ
タ餘程進歩シタ此案ガ出來マシタト云フコトハ、此
機會ニ於キマシテ私ヨリ此有力ナル盡力ヲシタ諸君
ノ茲ニ名ヲ舉ゲテ置クト云フコトハ、私ノ義務ノ感
ジガ致シマスカラ一言イタシテ置キマス、ソレカラ
此法案ハ昨今河村君ノ御話ノアリマシタ如ク、餘程
前ノ治罪法トハ變リマシテ、進化イタシテ居ルコト
ハ確實デアリマスガ、其進化ノ主義ガ軍規竝ニ作戰
能力ノ發展ノ上ニ必要ナルモノハ嚴重ニ之ヲ維持シ
テ、其他ニ於テ被告人ノ利益ヲ圖リ權利ヲ伸ベルト
云フコトニナリマシテ、裁判ノ公開、辯護人ヲ付ケ
ル、竝ニ上告ヲ許スト云フヤウナ大分變ッタモノニ
ナリマシタノデゴザイマス、陸軍當局ニ於カレテ
モ之ヲ實行ニナリマスルト、以前ノ軍事裁判トハ餘
程様子ガ變ッテ參リマス、軍事上此處マデハ宜イト云
フ考デ是ハ出來テ居ルノデアリマセウケレドモ、此

實行ノ上ニハ餘程注意ヲ要スルデアラウト思フノナ

アリマス、辯護士ノ如キモ能ク此大勢ニ通シテ軍紀

ノ保持ト云フコトニハ餘程頭ノアル、而モ亦普通ノ

裁判上ニ於テモ有力ナル人ヲ選ブト云フ事ニシテ、

裁判庭ニ於テ其辯論ガ陸軍ノ軍紀ノ上ニ影響スルト

云フコトノナイヤウニスルト云フコトハ、陸軍大臣

ガ其人ヲ選任スル上ニ大事ナコトデアラウ、唯併シ

圓滿ナル人ヲ選ベト云フノデハナク、有力ナル人ヲ

選ンデ、ソレ等ノ間違ヒノナイノミナラズ、社會カラ

モアレハ辯護士デアツタノダト云フ信任ノアル人ヲ

選バナケレバナラヌダラウト思フ、ソレカラ除斥廻

避ト云フコトハ是亦軍紀ノ上ニ餘程考ヘナケレバナ

ラヌコトデアリマスカラシテ、判士ノ選定、法務官選

定等ニ付テハ、前以テ長官ガ十分ニ注意ヲシテ成ル

ベクスルコトハ事實ニ現ハレテ來ヌヤウニ注意スル

コトガ必要デアラウト思フ、是等ハ軍紀トシテ無論

注意ガアルコトデハアリマセウケレドモ、貴族院ト

致シマシテモ、我國ノ軍隊ノ健全ナル發達ヲ常ニ祈ツ

テ居リマスルノデアリマスカラ、是等ノ點ニ付テハ

殊更注意アランコトヲ希望イタシマス、唯今又樋口

子爵ノ御話ノ能ク練レテ居ラヌト云フコトハ、私ニ

ハ能クハ分リマセヌデスガ、是ハ事實サウアラウト

思ヒマス、是等モ是カラ實行ニナリマシテ、又後ノ日

ニ改正ニナルコトデアリマセウガ、サウ云フ感ジモ

同ジク有ツノデアリマス、將來ニ於テ是ガ益々聞熟

シテ立派ナ軍法會議法トナラムコトヲ希望イタシマ

ス、是モ一二局ニ當ル軍部ノ注意如何ニ依ルコトデ

アリマスカラ、御注意ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ハ

此希望ヲ述べ、又私ノ位置カラ此案ノ完全ニ經過シ

タト云フコトニ付テ謝意ヲ表スルト同時ニ賛成ノ意

ヲ表シマス
○委員長(松室致君) ソレデハ陸軍軍法會議法及ビ
海軍軍法會議法並ニ之ニ牽聯スル外十件ハ何レモ原
案ノ儘可決サレタモノト看做シマシテ宜シウゴザイ
マスカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○委員長(松室致君) 御異議ナイト認メマス、ソレ
デハ是デ散會イタシマス

出席者左ノ如シ

午後二時十五分散會

委員長 松室 致君

副委員長 男爵坂本 俊篤君

委員 侯爵細川 伯爵柳澤 男爵小澤 子爵樋口

護立君 保惠君 武雄君 誠康君 種忠君 健一君 讓三郎君 義準君

河村 大島 佐竹 西久保 弘道君 矢口長右衛門君

政府委員

理事 志水 小一郎君 主理 内田 重成君